

保証規定

1. お買い上げの日から 1 年以内に製造に起因する故障が発生した場合、交換をさせていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合は原則として費用をご負担いただきます。
 - 操作上の誤り、および弊社によらない修理や改造による故障および損傷。
 - 火災、風水害、地震などの天災による故障および損傷。
 - お買い上げの後の輸送、落下などによる故障および損傷。
 - 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地、硫黄成分を含む水）に起因する不具合。
 - 一般家庭用以外（業務用途など）での使用で生じた故障および損傷。
 - お買い上げの年月日、販売店名の記入、または領収書や納品書など保証開始時期を証明するものがない場合。
 - 船舶などに搭載された際に生じた故障および損傷。
3. 本保証規定は日本国内でのみ有効です。

お買い上げの年月日、販売店が記載された領収書、納品書を必ず保管ください。

ウルトラファインバブルアダプター ウルプロ Z 取扱説明書

お客さまへのお願い

このたびは、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

- ・ウルトラファインバブルアダプターに関する内容については、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・お湯を入れる、お風呂を沸かすなどの操作やお手入れについては、給湯機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・必ず追焚き機能付きの給湯機器と合わせてご使用ください。
- ・本冊子はお読みになった後も、すぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称と役割	3
ウルトラファインバブルモードを使用する	3
追焚きをする	5
お湯張り（たし湯・たし水）をする	5
お手入れのしかた	6
故障・異常かな？と思ったら	9



安全上のご注意 (必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 「傷害や物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

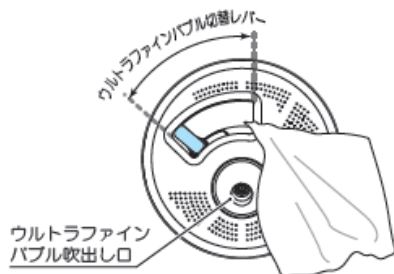
警告

追焚き中や追焚き直後はやけど防止のためウルトラファインバブル切替レバーに触れないでください。ウルトラファインバブル切替レバーを切り替えるときは必ず給湯機器リモコンの追焚きボタンを「切」にし、ウルトラファインバブルアダプターから熱いお湯が出ていないことを確認のうえ、切り替えをしてください。

注意

ウルトラファインバブル吹出し口やウルトラファインバブル切替レバーの隙間を物、タオルなどで塞いだりしないでください。

→ウルトラファインバブルモードができなくなることや、正常にお湯張りや追焚きができなくなり、給湯機器の故障の原因になります。



MEMO

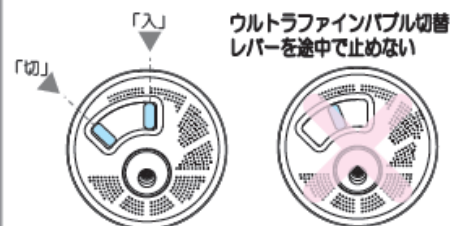
故障・異常かな？と思ったら

こんなときは	こんなことが原因・・・	対処方法
・バブルが出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルターの目詰まり。 ・ノズルの目詰まり。 ・ウルトラファインバブルアダプターの切替レバーが「入」の位置からずれていませんか？ ・オリフィスの目詰まり。 ・逆止弁の目詰まり。 	<ul style="list-style-type: none"> →本紙-6「フィルターのお手入れ」をご参照ください。 →本紙-7「ノズルのお手入れ」をご参照ください。 →切替レバーを「入」の位置にしてください。 →本紙-8「吸気ユニットの交換」をご参照ください。 <p>吸気ユニット交換用セットをご購入ください。</p>
・バブルが大きい	・吸気ユニット側の吸気チューブの差込み不足。	→差込みが正しくできているか確認してください。
・お湯張り（たし湯・たし水）時間が長い	・切替間違い。	→本紙-5「お湯張り（たし湯・たし水）をする」をご参照ください。
・追焚き時間が長い	・切替間違い。	→本紙-5「追焚きをする」をご参照ください。
・追焚きをすると、設定した温度にならない	・切替間違い。	→本紙-5「追焚きをする」をご参照ください。
・通常と異なる音がする	・切替不良。	→バブル切替レバーの「切」を確認してください。

⚠ 注意

ウルトラファインバブル切替レバーは途中で止めず、必ずレバーが止まる位置まで動かしてください。

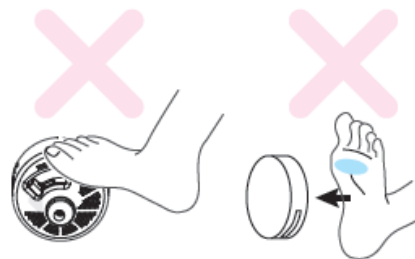
→ウルトラファインバブルモードができなくなることや正常にお湯張りや追焚きができなくなるおそれがあります。



⚠ 注意

無理な力を加えないでください。

→アダプターに足をかけたり、けったりしないでください。カバーが外れたり、破損してケガをするおそれがあります。



⚠ 注意

分解しないでください。

→修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行なわないでください。異常な動作、故障の原因となります。



→本紙説明書に記載されている以外の分解は絶対にしないでください。

⚠ 注意

硫黄成分を含む入浴剤は使用しないでください。

→硫黄成分を含む入浴剤は部品をいためるおそれがありますので使用しないでください。



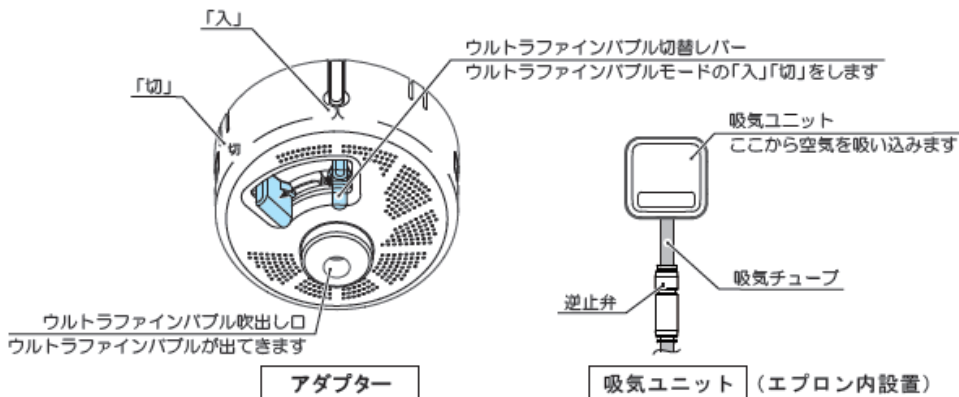
⚠ 注意

洗剤や洗浄剤は使用しないでください。

→強酸性の洗剤や塩素系のカビ洗浄剤は、部品をいためるおそれがありますので使用しないでください。



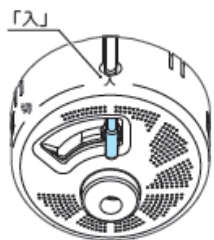
ウルトラファインバブルアダプターの名称と役割



▶ ウルトラファインバブルモードを使用する(お湯張り、追焚き(たし湯・たし水)を同時に行なう)

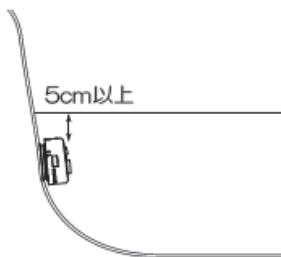
※給湯機器によって機能や表現が異なります。

1. ウルトラファインバブル切替レバーを「入」側に切り替える。



※ウルトラファインバブル切替レバーは途中で止めず、必ずレバーが止まる位置まで動かしてください。

2. お湯張りの場合は浴槽フタを閉め、追焚き(たし湯、たし水)の場合はウルトラファインバブルアダプター上部より5cm以上お湯を入れてください。



● 吸気ユニットの交換

・本紙-9「故障・異常かなと思ったら」の対処方法をおこなってもバブルが発生しなくなった場合は、吸気ユニットを交換してください。

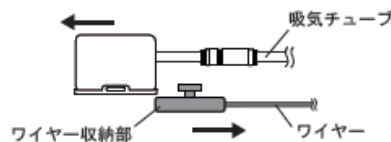
交換には、「ウルプロZ吸気ユニット交換用セット」をご購入いただく必要があります。吸気ユニットは浴槽エプロン内側に設置されています。お客様自身でエプロンの付け外しが難しい場合や、パスメーカーが推奨していない場合は、本製品を取り付けされた、設備工事店や工務店にご依頼ください。

⚠ 注意

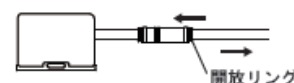
エプロンの付け外しは、ご使用のシステムバスの取り扱い説明書、注意書等に従って行ってください。

- ① エプロン、点検ロフタ等を取り外す。 ※必ず浴槽が空の状態で行ってください。

- ② 吸気ユニットを取り外す。吸気ユニットをスライドさせ、ワイヤー収納部から取り外してください。

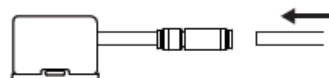


- ③ 吸気チューブから吸気ユニット(逆止弁付き)を取り外す。開放リングを押しながらチューブを引っ張ってください。



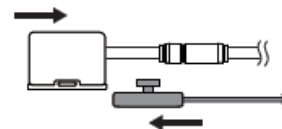
※吸気チューブが抜けない場合は、約10mmの所でカットしてください。

- ④ 交換用吸気ユニットを取り付ける。



※チューブは必ず奥まで差し込んでください。取り付け後、軽く引っ張り、確実に接続されていることを確認してください。

- ⑤ 吸気ユニットとワイヤーを接続する。吸気ユニットをスライドさせ、ワイヤー収納部と接続してください。

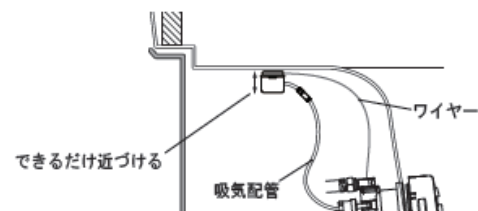


- ⑥ ワイヤーを調整し、浴槽上縁部裏側にできるだけ近い位置に吸気ユニットが来るように設置してください。

- ⑦ エプロン、点検ロフタ等をもとに戻す。



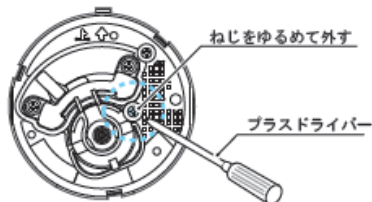
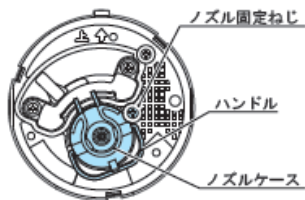
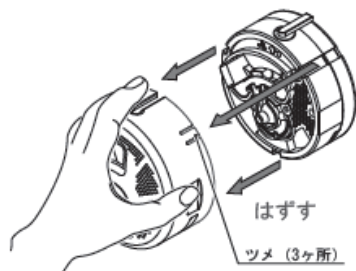
交換方法は動画でも確認できます。



●ノズルのお手入れ

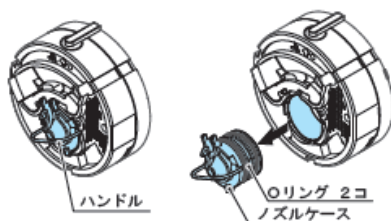
・作業をする前に・・・
浴槽は排水した状態で、排水栓は閉じておいてください。

1. フィルターを手前に引いて外してください。
2. ノズル固定ねじをプラスドライバーを使用し取り外してください。



3. ハンドルを手前に起こしノズルケースを引きぬいてください。

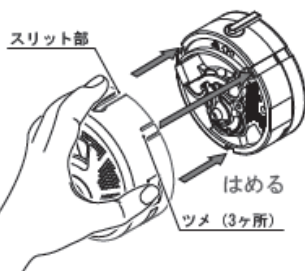
4. ノズルを歯ブラシ等で水洗いしてください。



⚠ 注意

Oリング部はキズ、ゴミ付着のないようにしてください。

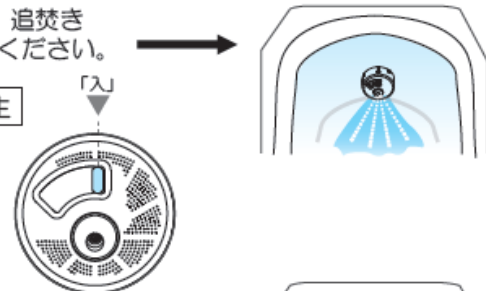
5. ノズル、ハンドルを元に戻し、ノズル固定ねじで固定してください。



6. 掃除後は元通りに取り付けてください。フィルターのスリット部を上にして奥まではめてください。

3. リモコン（給湯機器）の「お湯張り、追焚き（たし湯・たし水）」ボタンを押してください。

---> **ウルトラファインバブル発生**



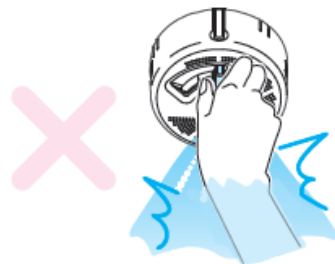
- ・お湯張り、追焚き（たし湯・たし水）が終了するとウルトラファインバブルは停止します。

- ・ウルトラファインバブル切替レバーを「切」側に切り替えてください。

※常時ウルトラファインバブルモードで動作させたい場合は切り替えは不要です。

ウルトラファインバブル発生を中止したい場合（強制的に中止したい場合）

- ・リモコン側でお湯張り、追焚き（たし湯・たし水）を停止してください。
- ・ウルトラファインバブル切替レバーを「切」側に切り替えてください。
- ・リモコン（給湯機器）の操作方は給湯機器本体の取扱説明書をご確認ください。



⚠ 警告

ウルトラファインバブル発生中に、ウルトラファインバブル切替レバーを動かさないでください。

⚠ やけどのおそれがあります。

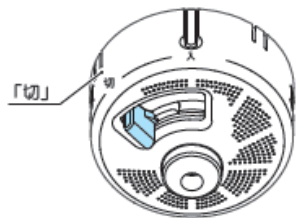
⚠ 給湯機器故障のおそれがあります。

⚠ 警告

給湯機器動作中はやけど・機器故障防止のためウルトラファインバブル切替レバーに触れないでください。ウルトラファインバブル切替レバーを切替えるときは必ず給湯機器の動作を停止させ、ウルトラファインバブルアダプターから熱いお湯が出ていないことを確認のうえ、切り替えをしてください。

▶ ウルトラファインバブルモードを使用せず追焚きをする

1. ウルトラファインバブル切替レバーが「切」になっていることを確認してください。



※ウルトラファインバブル切替レバーは途中で止めず、必ずレバーが止まる位置まで動かしてください。

⚠ 注意

ウルトラファインバブル切替レバーが「入」のままですと、沸き上がり時間が長くなります。

2. リモコンの「追焚き」ボタンを押してください。

---> 追焚き開始

⚠ 警告

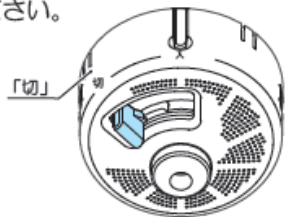
追焚き作動中に、ウルトラファインバブル切替レバーを動かさないでください。

→ やけどのおそれがあります。

→ 正常に追焚き動作ができなくなり、給湯機器の故障の原因になります。

▶ ウルトラファインバブルモードを使用せずお湯張り(たし湯・たし水)をする

1. ウルトラファインバブル切替レバーが「切」になっていることを確認してください。



※給湯機器によって機能や表現が異なります。

※ウルトラファインバブル切替レバーは途中で止めず、必ずレバーが止まる位置まで動かしてください。

2. リモコンの「お湯張り(たし湯・たし水)」ボタンを押してください。

---> お湯張り(たし湯・たし水)開始

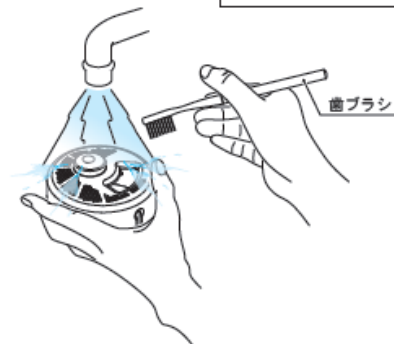
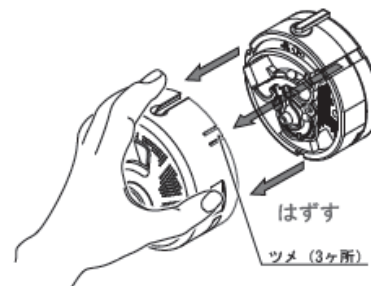
- リモコン(給湯機器)の操作方法は給湯機器本体の取扱説明書をご確認ください。

ウルトラファインバブルアダプターのお手入れ

▶ こまめにお掃除してください

● フィルターのお手入れ

1. フィルターを手前に引いて外し、歯ブラシなどで洗ってください。フィルターが詰まるとウルトラファインバブルが発生しなくなることや、正常にお湯張りや追焚きができなくなるおそれがあります。



2. 浴槽側の吸込み部分(メッシュ穴)を歯ブラシなどで洗ってください。穴が詰まると吸込み量が悪くなり給湯機器が正常に作動しなくなるおそれがあります。

3. 掃除後は元通りに取り付けてください。フィルターのスリット部を上にして奥まではめてください。

※フィルターは必ず取り付けてください。外したままの状態や正常に取り付けがされていない状態で使用すると、給湯機器の故障の原因になります。

